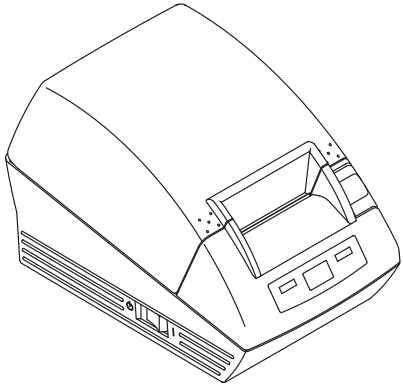
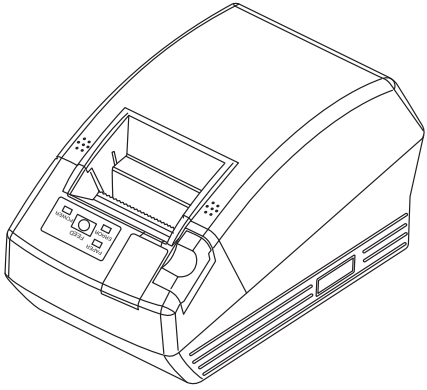
seca 465
seca 466





目次

1. 装置についての説明 3
   - 1.1 お買い上げいただき、ありがとうございます！ 3
   - 1.2 用途 3
2. 安全に関する情報 4
   - 2.1 安全に関する基本的注意 4
   - 2.2 この取扱説明書での安全上の注意 5
3. 概観 6
   - 3.1 操作エレメント 6
   - 3.2 装置に記されているマーク 7
   - 3.3 型式ラベルの標示 8
4. ご使用になる前に … 8
   - 4.1 納品内容 10
   - 4.2 電源を接続する 10
   - 4.3 seca 465 をセットアップする .. 12
     - 用紙終端センサーを 調整する . 12
     - ロール紙をセットする 13
   - 4.4 seca 466 をセットアップする .. 14
     - 用紙終端センサーを 調整する . 14
     - 用紙の種類を設定する 14
     - ロール紙をセットする 15
     - ラベルおよびブラックマーク ペーパー用センサーを設定する 16
5. 操作 18
   - 5.1 プリンターを無線ネットワークで作動させる 18
     - はじめに 18
     - SD カード 18
     - プリンターを無線ネットワークに組み込む 18
     - 日付と時刻を設定する 19
   - 5.2 設定プログラムを使用する 20
     - 設定プログラムをインストールする 21
     - 設定プログラムを 開始する 21
     - 参考を選択します（References） 21
     - 独自のロゴを選択する（Logo） 22
     - レイアウトファイルを 選択する（Layout） 24
     - 工場設定に戻す（Reset） 28
     - PDF 形式の取扱説明書を呼び出す 28
     - 変更した設定をプリンターに読み込む 29
     - 設定プログラムを閉じる 29
6. 清掃 29
7. こんなときはどうする？ 31
   - 7.1 問題とその対処法 31
   - 7.2 紙詰まりを解消する 33
   - 7.3 用紙カッターをリセットする（seca 466） 33
8. メンテナンス 34
9. 技術データ 35
10. 付属品 36
11. 廃棄処分について 36
12. 保証について 36

1. 装置についての説明

1.1 お買い上げいただき、ありがとうございます！

ご購入いただいた seca ワイヤレスプリンター **seca 465** または **seca 466** は、高精度でしかも頑丈な製品です。

170 年以上にわたって seca 社は健康関連の事業で経験を重ね、マーケットリーダーとして世界各国で計量と測定向けの先進的開発によって、新たな基準を打ち立て続けています。

1.2 用途

このプリンター **seca 465** および **seca 466** は各国の規定に準拠した上で、主に病院、クリニック、老人福祉介護施設などで使用されています。このプリンターは、**seca 360° ワイヤレス**体重 / 身長測定システムによって実施された測定の結果を印刷するために使用します。

測定結果は **seca 360° ワイヤレス**システムからワイヤレスでプリンターに伝送されます。

プリンター **seca 465** は用紙印刷の作成を行うことができます。

プリンター **seca 466** は用紙印刷とラベルの作成を行うことができます。このプリンターには自動用紙カッターが備わっています。

同梱されている **seca プリント デザイナー ソフトウェア**を使用することにより、測定結果の印刷を各国の規定やユーザーの希望に適合させることができます。

2. 安全に関する情報

2.1 安全に関する基本的注意

プリンターの取り扱い

- 取扱説明書に記載されている注意事項を守ってください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。
- プリンターが傾斜のない平坦な下地に安全な状態で置かれていることを確認してください。
- プリンターを落とさないでください。プリンターに強い衝撃を与えないでください。
- プリンターを搬送する場合は、用紙トレイにロール紙が入っていないことを確認してください。
- 定期的にメンテナンスを依頼してください（(34ページの「メンテナンス」を参照)）。
- メンテナンスおよび修理は、必ず資格を有するサービス担当者に行わせてください。
- 誤測定や無線転送時の障害を避けるために、携帯電話やテレビといったHF（短波）装置とは、最低でも1メートルの距離をあけてください。

印刷した測定結果の取り扱い

- 印刷した測定結果をその後使用する前に、印刷された値が妥当であり、測定装置の表示と一致していることを確認してください。
- データ保護の目的で、また混同を防止するために、測定後はただちに印刷した測定結果を該当する患者カルテに正しく割り当ててください。
- サーマル印刷は温度と光に敏感です。情報を印刷した用紙が急速に変色または褪色してしまうのを防止するために、サーマル印刷した用紙は熱や直射日光から保護してください。記録保管には、レーザーコピー機で印刷のコピーを作成することをお勧めします。

2.2 この取扱説明書での安全上の注意

危険！
危険な状況が甚大であることを表示しています。この注意を無視した場合、重大で取り返しのつかない事故あるいは死傷事故につながります。

警告！
危険な状況が甚大であることを表示しています。この注意を無視した場合、重大で取り返しのつかない事故あるいは死傷事故につながることがあります。

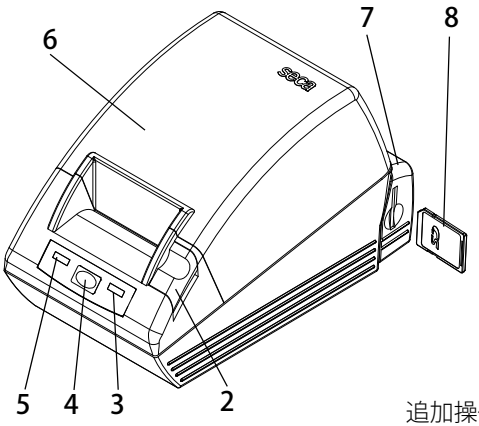
注意！
危険状況を表示します。この注意を無視した場合、軽度から中程度の負傷事故につながることがあります。

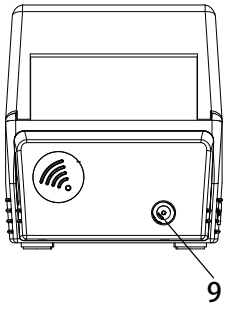
気をつけて！
装置の操作を誤っている可能性があることを表示します。この注意を無視した場合、装置を損傷させたり誤った測定結果が出ることがあります。

注意事項：
この装置の使用に関する追加的な情報を含んでいます。

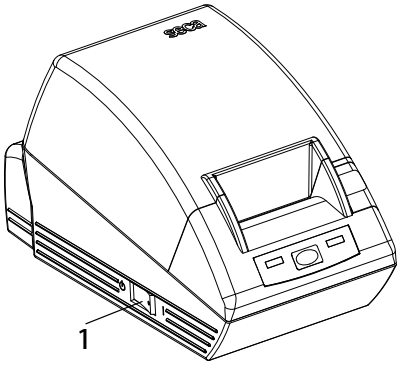
3. 概観

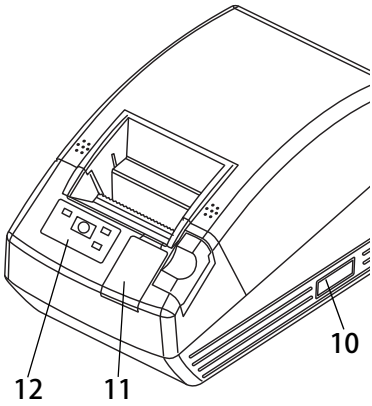
3.1 操作エレメント





追加操作エレメント（**seca 466**）：

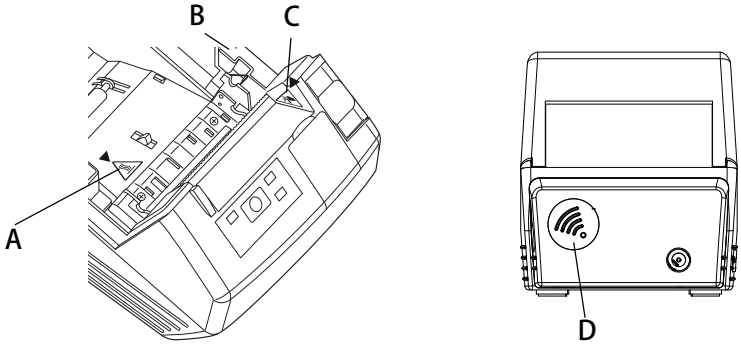




No.	操作エレメント	機能
1	オン / オフ スイッチ	プリンターをオンおよびオフにする。
2	ボタン、**用紙トレイカバー**	用紙トレイカバーを開く。
3	**エラー** LED	発生した異常に応じて、異なる速さで点滅する（31 ページの「問題とその対処法」を参照）。
4	**フィード**ボタン	用紙を手動で送る： • 短く押す：用紙が一行送られる • 押し続ける：ボタンを放すまで用紙が継続して送られる

No.	操作エレメント	機能
5	**電源** LED	プリンターがオンの間、点灯。
6	用紙トレイカバー	ロール紙を挿入するときと用紙終端センサーを調整するときに開く。
7	SD カードリーダー付無線モジュール	**seca 360° ワイヤレス**計測および測定システムとのワイヤレス通信に使用。
8	SD カード	測定結果印刷の基本設定と印刷レイアウト用の**seca プリント デザイナー ソフトウェア**を保存。
9	電源接続部	電源アダプターを接続する。
10	セットホイール、**用紙センサー**（**seca 466**）	使用する用紙の種類に応じて、用紙センサーを設定する。
11	セットホイール、**用紙カッター**（**seca 466**）	用紙カッターをリセットする。
12	**用紙** LED（**seca 466**）	用紙の残りが少なくなったとき、あるいはプリンター内に用紙がないときに点灯。

3.2 装置に記されているマーク



	シンボルマーク	意味
A		表面が高温：印字ヘッドは印刷直後に非常に高温になっています。
B		ロール紙の取付け位置
C		**seca 466**: エッジが鋭い
D		装置は無線モジュールを備えています。データはワイヤレスで送受信されます。

3.3 型式ラベルの標示

テキスト / シンボルマーク	意味
Modell	モデル番号
Type	型式名
Ser.No.	シリーズ番号
CE	装置は EC の規格および指令に適合。
FC	FCC（USA）のシンボルマーク
	装置は特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則に準拠。 認証番号：202WW09118012
c UL us	製品安全性のための機関「損害保険者研究所」により承認されたコンポーネントであることを示すシンボルマーク
VCCI	電波障害自主規制（日本）のシンボルマーク
-—◉—+	装置の作動には直流電流のみを使用、装置プラグの極性に注意
	装置を家庭ゴミとして廃棄しないこと

4. ご使用になる前に …

警告！
電気ショック、火災、煙の発生、過熱、機能不良
以下の状況でプリンターを作動および保管することはお止めください：

- 裸火
- 高い湿度
- 直射日光
- 熱風、熱輻射
- 塩分を含む大気、腐食性気体
- 不十分な換気
- 化学反応
- オイルミスト、鉄粒子、塵埃
- 静電気、強磁界

警告！
電気ショック、火災、煙の発生、過熱、機能不良

- 装置のボタンを金属物質あるいは角の鋭いものや先端が尖ったもので操作しないでください。
- 装置が破損した場合、プリンターをご自分で修理しないでください。seca 顧客サービスにお問い合わせください。
- プリンターを分解したり、改造したりしないでください。

警告！
電気ショック、火災、機能不良

プリンター上に物を置かないでください。プリンター内に異物や液体が入り込まないようにしてください。

- プリンター内に異物や液体が入り込んだ場合は、プリンターのスイッチをすぐにオフにして電源プラグを抜いてください。
- seca 顧客サービスにご連絡ください。

警告！
電気ショック、窒息、切り傷

プリンターは子供の手の届かない場所で作動および保管してください。

- 子供に装置を開けさせないでください。
- 電源アダプターと電源ケーブルは子供の手の届かない所に取り回してください。
- 装置を包んでいたプラスチックフォイルは、開梱後ただちに廃棄してください。

注意！
火災、負傷、装置破損

プリンターは、換気が十分な場所に設置してください。

- プリンターは、壁や他の装置から十分に距離を取って設置してください。
- プリンターをカバーや布で覆わないでください。

注意！
切り傷、打撲

- 印刷中はプリンタの可動部分（用紙カッター、歯車、電動部品など）に触れないでください。
- 用紙トレイカバーは慎重に開け閉めしてください。

気をつけて！
装置破損、紙詰まり、印字不良

– ロール紙が正しくセットされていることを確認してください。
– seca 専用の用紙のみを使用してください。
– 必ず、破損のないロール紙を使用してください。
– 用紙終端部を接着テープなどで止めないでください。
– 用紙トレイカバーが閉じているときに、すでにセットした用紙を引き出さないでください。

4.1 納品内容

- 無線モジュール付きプリンター
- 電源装置
- SD メモリーカード（無線モジュールのカードリーダー内）
- 環境設定プログラム **seca プリント デザイナー ソフトウェア**（SD メモリーカードに内蔵）
- USB メモリーカードリーダー
- 取扱説明書
- **seca 465**:
  – 感熱紙、1 ロール
- **seca 466**:
  – ラベル、1 ロール
  – 感熱紙、1 ロール

4.2 電源を接続する

警告！
正しくない電源アダプターによる人の負傷および装置の破損
市販の電源アダプターは、本装置に指定されている電圧より高い電圧を供給することがあります。その場合、装置が過熱して火災が発生したり、ヒューズが飛んだり、ショートが起こったりするおそれがあります。

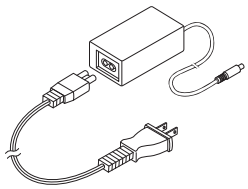
– 必ず付属の電源アダプターまたは同じ seca タイプの純正交換部品を使用してください。

警告！

電気ショック、火災、機能不良

電源アダプターと電源ケーブルの取り扱いに関しては、以下の点に注意してください。

- 電源プラグを差し込んだり抜いたりする場合は、両手が濡れていないことを確認してください。
- プリンターは必ず指定された電源電圧と電源周波数で作動させてください。
- プリンターが接続されている電源コンセントの負荷容量に十分余裕があることを確認してください。
- 同時に他の装置が接続されているコネクターやマルチコンセントタップを電源として使用しないでください。
- 電源コンセントに接続する前に、電源プラグから埃やその他の付着物をきれいに取り除いてください。
- 変形や破損のある電源ケーブルは使用しないでください。
- スイッチがオンの状態でプリンターを移動しないでください。
- 電源ケーブルの上に物を置かないでください。プリンターは、電源ケーブルを踏まないように設置してください。
- プリンターを使用したり搬送する際には、電源ケーブルが曲がったりねじれたりしないように、また引っ張られないように注意してください。
- 電源ケーブルを変更しないでください。
- 電源ケーブルをヒーターの近くに取り回さないでください。
- 使用するコンセントに常に手が届くことを確認してください。
- 装置をしばらく使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 電源コンセントから電源ケーブルを抜くときには、必ず電源ケーブルのプラグ部分をつかんでください。



1. 装置のオン / オフスイッチが「オフ」の位置にあることを確認します。
2. 電源ケーブルを電源アダプターに接続します。
3. 電源アダプターのケーブルをプリンターの接続ソケットに差し込みます。
4. 電源ケーブルを電源コンセントに差し込みます。

4.3 seca 465 をセットアップする

用紙終端センサーを調整する

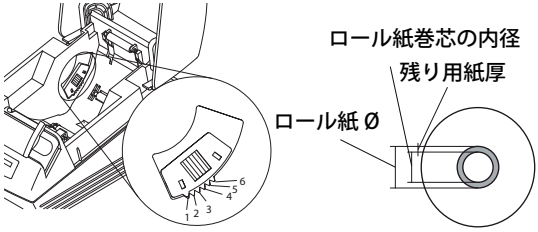
装置は、ロール紙が終わりになる時期を用紙終端センサーにより検知します。用紙終端センサーが確実に機能するように、使用するロール紙のタイプに合わせてセンサーを調整する必要があります。

注意事項：

- プリンターは、ロール紙直径（ロール紙 ∅）22 mm にプリセットされています。seca から提供される感熱紙（36 ページの「付属品」を参照）に対しては、このセクションの手順を行う必要はありません。
- 用紙終端センサーは感熱紙に対してのみ正常に機能します。ラベルに対してこの機能を使うことはできません。

1. 装置がオフになっていることを確認します。
2. 用紙トレイカバーを開きます。
3. レバーを適切なポジションにセットします：

ポジション	ロール紙 ∅
1	22 mm
2	24 mm
3	27 mm
4	機能なし
5	機能なし
6	機能なし

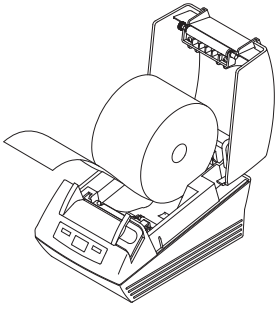


注意事項：
「ロール紙 ∅」は巻芯内径と残り用紙厚を合計したものです。残り用紙には識別マークとしてピンクの色が付いています。

4. 用紙トレイカバーを閉じます。

ロール紙をセットする

用紙をプリンターにセットするには、次の手順で行ってください：



注意！
火傷と切り傷

- 印字ヘッドに触れないでください。印字ヘッドは印刷直後に非常に高温になっています。
- 用紙カッターに触れないでください。
- 用紙のエッジをつかまないでください。これにより手を切るおそれがあります。

1. 用紙トレイカバーを開きます。
2. ロール紙をセットします。

   注意事項：
   ロール紙を正しい位置に取り付けるように注意してください。左の図を参照。
3. 用紙トレイカバーを、カチッとかみ合う音が聞こえるまで閉じます。
   これで装置は作動準備完了です。

4.4 seca 466 をセットアップする

用紙終端センサーを調整する

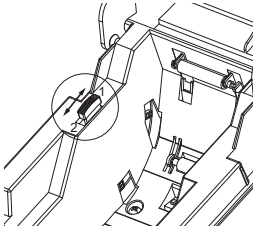
装置は、ロール紙が終わりになる時期を用紙終端センサーにより検知します。用紙終端センサーが確実に機能するように、使用するロール紙のタイプに合わせてセンサーを調整する必要があります。

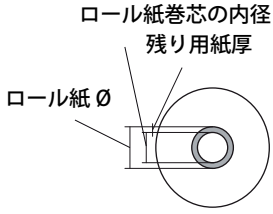
注意事項：

- プリンターは、ロール紙直径（ロール紙 ∅）22 mm にプリセットされています。seca から提供される感熱紙に対しては、このセクションの手順を行う必要はありません。
- 用紙終端センサーは感熱紙に対してのみ正常に機能します。ラベルに対してこの機能を使うことはできません。

1. 装置がオフになっていることを確認します。
2. 用紙トレイカバーを開きます。
3. レバーを適切なポジションにセットします：

ポジション	ロール紙 ∅
1	22 mm
2	34 mm





注意事項：
「ロール紙 ∅」は巻芯内径と残り用紙厚を合計したものです。残り用紙には識別マークとしてピンクの色が付いています。

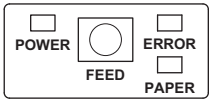
4. 用紙トレイカバーを閉じます。

用紙の種類を設定する

用紙送りと用紙終端検知が正常に機能するためには、使用する用紙の種類を設定する必要があります。

1. 装置がオフになっていることを確認します。
2. 用紙トレイカバーを開きます。
3. 用紙トレイに用紙がないことを確認します。

4. **フィード**ボタンを押し続けて、装置をオンにします。
   電源 LED が点滅します。
5. **フィード**ボタンを放します。
6. 用紙トレイカバーを閉じます。
   用紙 LED が点灯します。
   現在設定されている用紙タイプは**電源** LED と**エラー** LED で示されます。



用紙の種類	電源 LED	エラー LED
ラベル	点灯	消灯
感熱紙	消灯	点灯
ブラックマーク ペーパー	点灯	点灯

7. **フィード**ボタンを何度か押して、使用する用紙タイプを**電源**および**エラー** LED により表示させます。
8. 用紙トレイカバーを開け、再び閉じてください。
   これで、設定された用紙タイプが保存されます。

注意事項：
用紙をまだセットしていない場合、**電源**、**エラー**、および**用紙**の LED が点灯します（エラーメッセージ「用紙終端」）。用紙をセットすると、**電源** LED のみの点灯となります。これで装置は作動準備完了です。

ロール紙をセットする

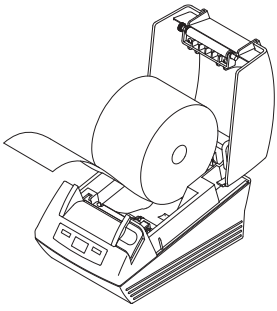
用紙をプリンターにセットするには、次の手順で行ってください：

1. 装置がオフになっていることを確認します。

注意！
火傷と切り傷

- 印字ヘッドに触れないでください。印字ヘッドは印刷直後に非常に高温になっています。
- 用紙カッターに触れないでください。
- 用紙のエッジをつかまないでください。これにより手を切るおそれがあります。

2. 用紙トレイカバーを開きます。
3. ロール紙をセットします。



注意事項：
ロール紙を正しい位置に取り付けるように注意してください。左の図を参照。

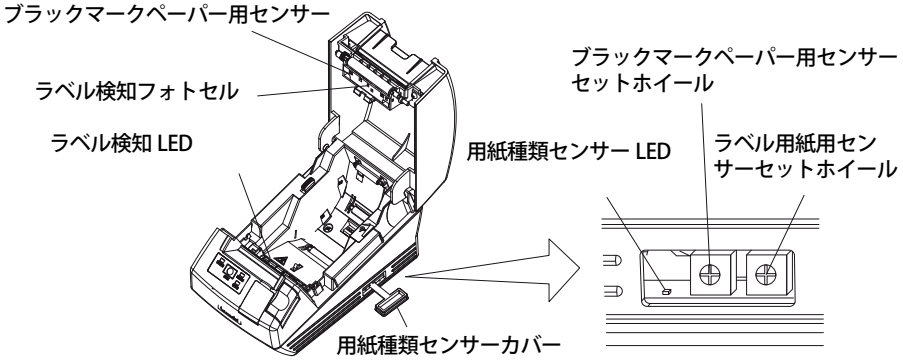
4. 用紙トレイカバーを、カチッとかみ合う音が聞こえるまで閉じます。
   これで装置は作動準備完了です。

ラベルおよびブラックマーク ペーパー用センサーを設定する

プリンター **seca 466** は、用紙フィーダーと用紙カッターを制御するために、ラベルとブラックマークペーパー用に別々のセンサーを使用します。

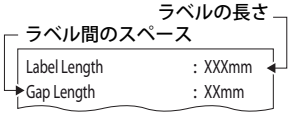
注意事項：
プリンターはあらかじめ seca 専用ラベルにプリセットされています。他のラベルやブラックマークペーパーを使用する場合にのみ、以下に記載した手順で設定を行ってください。

使用する用紙の種類に応じて、適切なセンサーを設定する必要があります。

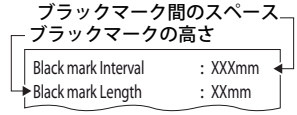


1. 装置がオフになっていることを確認します。
2. 用紙トレイカバーを開きます。
3. 装置をオンにします。
4. **フィード**ボタンを押したまま、用紙トレイカバーを閉じます。
   エラー LED が点滅します。
5. 用紙トレイカバーを開きます。
6. ご希望の用紙をセットします（15 ページの「ロール紙をセットする」を参照）。
   - 用紙トレイカバーを閉じた状態でラベルが**ラベル検知** LED と**ラベル検知**フォトセルの間に配置されるようにラベルをセットします。
   - 用紙トレイカバーを閉じた状態で、用紙のブラックマークが**ブラック マーク ペーパー**センサーを覆わないようにブラックマークペーパーをセットします。

7. 用紙トレイカバーを閉じます。
8. 用紙種類センサーカバーを開きます。
9. 使用する用紙に該当するセンサーセットホイールを時計回りに、**用紙種類センサー** LED が消灯するまで回します。
10. センサーセットホイールをゆっくりと反時計回りに、**用紙種類センサー** LED が点灯するまで回します。
    これでセンサーは正しく設定されました。



ラベル測定の例



ブラックマークペーパー測定の例

注意事項：
センサーセットホイールを時計回りに回しすぎた場合は、**用紙種類センサー** LED が点滅し始めます。この場合はセンサーセットホイールをゆっくりと逆方向に、**用紙種類センサー** LED が再び点灯するまで回します。

11. 用紙種類センサーカバーを閉じます。
12. ここで参考として、ラベルまたはブラックマークペーパーを測定することができます。これを行うには、**フィード**ボタンを押します。
    測定結果が印刷されます。

5. 操作

5.1 プリンターを無線ネットワークで作動させる

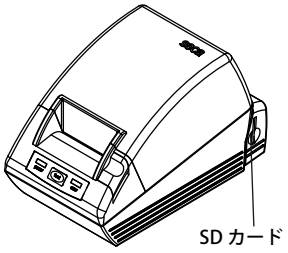
はじめに

この装置は無線モジュールを備えています。無線モジュールにより、**seca 360° ワイヤレス**体重および身長測定装置で測定される測定結果のワイヤレス受信が可能となります。

seca 360° ワイヤレス無線ネットワークの構成に関する詳細は、体重および身長測定システムの取扱説明書を参照してください。

SD カード

プリンターの無線モジュールには SD カードリーダーが内蔵されています。プリンターに同梱されている SD カードは、すでに工場出荷時に SD カードリーダーに挿入されています。SD カードには、測定結果と評価を印刷するための工場設定が保存されています（28 ページの「工場設定に戻す（Reset）」を参照）。プリンターは予備設定済みで、作動可能状態となっています。



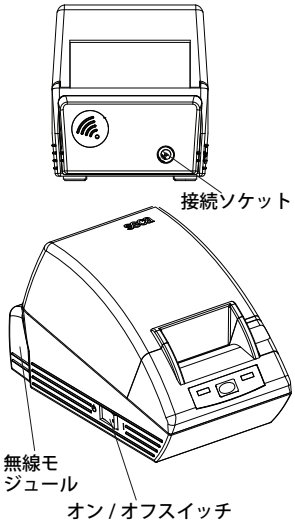
また SD カードには **seca プリント デザイナー ソフトウェア**も含まれています。このソフトウェアにより、測定結果の印刷を各国の規定やユーザーの希望に適合させることができます（20 ページの「設定プログラムを使用する」を参照）。

プリンターを無線ネットワークに組み込む

無線ネットワークの構築中（使用する **seca 360° ワイヤレス**測定装置の取扱説明書を参照）に、無線グループに統合したいすべての **seca 360° ワイヤレス**コンポーネントをオンにするように要求されます。

気をつけて！
他のコンポーネントへの無線接続が失われる
統合中に、既存の無線グループのコンポーネントがオフにされている場合、**seca 360° ワイヤレス**測定装置へのその無線接続は失われます。

– すでに無線グループが存在する場合、プリンターと既存の無線グループのすべてのコンポーネントが統合中にオンにされていることを確認してください。



プリンターの無線モジュールは、プリンターのオン / オフスイッチによりオンになりません。無線モジュールはプリンターの電源アダプターから常時電源を供給されます。

プリンターが無線ネットワークで正しく検知されるために、プリンター自体も無線モジュールも短時間無通電状態にする必要があります。以下の手順で行います：

1. プリンターのオン / オフスイッチが「オフ」の位置にあることを確認してください。
2. アダプターのプラグをプリンターの電源接続ソケットから抜きます。
   プリンターと無線モジュールが無通電状態となります。
3. **seca 360° ワイヤレス**測定装置の取扱説明書にしたがって、無線ネットワークの構築を開始します。
4. **seca 360° ワイヤレス**測定装置の取扱説明書で、無線グループのすべてのコンポーネントをオンにするように要求された場合、以下の手順で行います：
   - すでに無線グループが存在する場合、そのコンポーネントをオンにします。
   - 電源アダプターのプラグをプリンターの電源接続ソケットに差し込みます。
   - プリンターをオン / オフスイッチでオンにします。

   プリンターがセルフテストを実行し、現在の設定でテストページを印刷します。
5. **seca 360° ワイヤレス**測定装置の取扱説明書にしたがって、無線ネットワークの構築を続行します。

Application
$ProjectRevision: 1.19 $
Veryfing file checksums
Finished
Reading Master-Image-file
Downloading images to printer
Finished
Reading-Master-File
Finished
Reading BMI-File
Finished
Reading Master-Table-File
Finished
Printer ready

日付と時刻を設定する

日付と時刻は直接プリンターで設定できません。

日付と時刻は **seca 360° ワイヤレス**測定装置で設定され、無線でプリンターに転送されます。前提条件は、プリンターと **seca 360° ワイヤレス**測定装置が同じ無線グループに登録されていることです。

日付と時刻の設定に関する詳細は、該当する**seca 360° ワイヤレス**測定装置の取扱説明書を参照してください。

5.2 設定プログラムを使用する

seca プリント デザイナー ソフトウェアを使用することにより、測定結果の印刷を各国の規定やユーザーの希望に適合させることができます。

> **注意事項：**
> プリンターは予備設定済みで、作動可能状態となっています。工場設定（(28 ページの「工場設定に戻す（Reset）」を参照)）を使用しない場合にのみ、このソフトウェアを使用してください。

以下の設定を行うことができます：

- 測定結果を評価するための参考を選択する
- 独自のロゴを使用する
- 印刷の内容とレイアウトを管理するために、レイアウトファイルを選択する

seca プリント デザイナー ソフトウェアはプリンターの SD カードに保存されています。このソフトウェアを使用できるようにするには、SD カードをリムーバブルメディアとしてお客様のパソコンに接続し、ソフトウェアをインストールする必要があります。

パソコンに適切なカードリーダーが付いていない場合は、同梱の USB メモリーカードリーダーを使用してください。

> **注意事項：**
> **seca プリント デザイナー ソフトウェア**には、Microsoft® .NET Framework 3.5 が必要です。このソフトウェアは同梱の SD カードに含まれています。このフレームワークは大抵のパソコンにすでにインストールされています。その場合はこれを新たにインストールする必要はありません。フレームワークをインストールする必要があるかどうかが定かでない場合、あるいは古いバージョンのフレームワークがパソコンにインストールされている場合は、管理者に問い合わせてください。

設定プログラムをインストールする

1. 同梱の USB メモリーカードリーダーをお客様のパソコンの空いている USB ポートに差し込んでください。
2. プリンターのカードリーダーから SD カードを取り出します。
3. SD カードを USB メモリーカードリーダーに差し込みます。
   USB メモリーカードがリムーバブルメディアとして表示されます。
4. リムーバブルメディアを選択します。
5. 「seca」ディレクトリー内にある「setup.exe」ファイルをダブルクリックします。
6. 画面の指示に従ってください。

設定プログラムを開始する

設定プログラムを開始するには、2 つの方法があります：

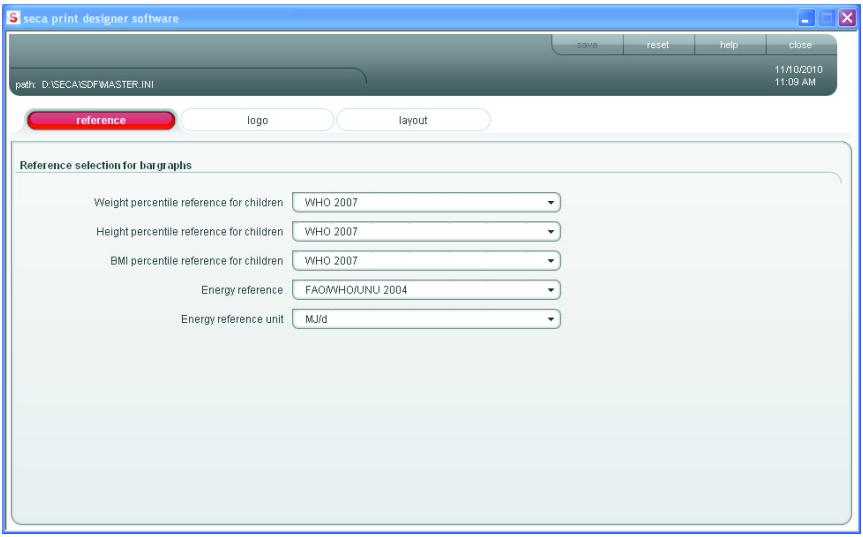
- デスクトップの「**seca プリント デザイナー ソフトウェア**」アイコンをダブルクリックします。
- Start\Programme**seca プリント デザイナー ソフトウェア**を選択します。
  両方のケースでプログラムがスタートします。
  seca sdf master.ini ファイルが開きます。

参考を選択します（References）

構築した無線ネットワークの設定に応じて、測定結果を以下の項目別に整理し、印刷でグラフィック表示することができます。

- 小児用の体重パーセンタイル値
- 小児用の身長パーセンタイル値
- 小児用の BMI パーセンタイル値
- エネルギー
- エネルギー単位

パーセンタイル用に参考を選択し（WHO、CDC など）、エネルギー単位を決めてください（MJ/d など）。

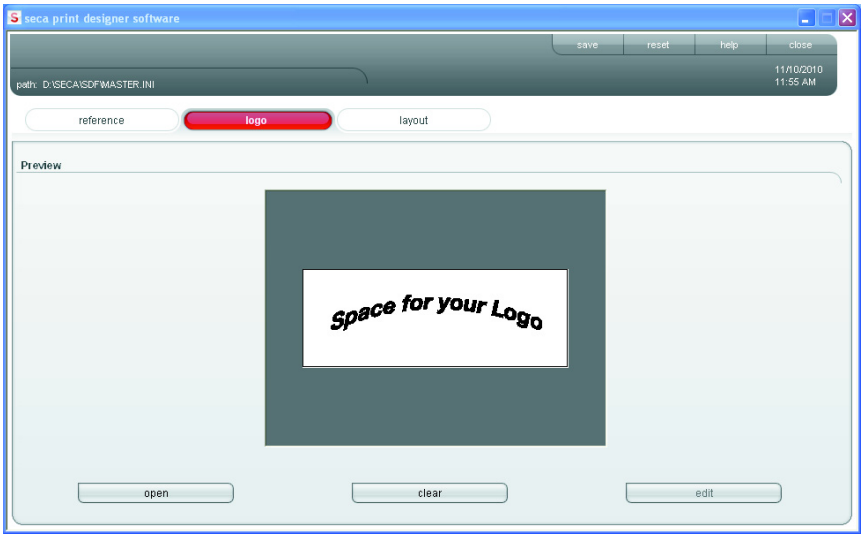


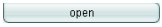
1. **参考**タブを選択します。
   現在の設定が表示されます。
2. 変更したい参考のプルダウンメニューをクリックします。
   すべての選択項目が表示されます。
3. 使用する参考をクリックします。
   プルダウンメニューが閉じられます。
4. 変更したいすべての参考に対してステップ 2. と 3. を繰り返します。
5. **保存**をクリックします。
   設定が保存されます。

独自のロゴを選択する（Logo）

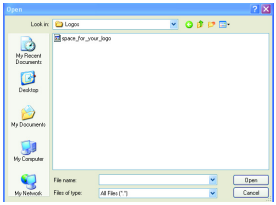
独自のロゴ（お客様の施設のロゴなど）を印刷に挿入することができます。384×288 ピクセルの白黒ロゴの使用を推奨します。カラーロゴまたは解像度の高いロゴは、開いたときに変換されて SD カードに保存されます。

注意事項：
カラーロゴの場合、インポートが満足のいく結果を提供しないことがあります。この場合は画像処理プログラムを使用して、ロゴを白黒画像に変更し、再インポートしてください。





1. **ロゴ**タブを選択します。
2. **開く**をクリックします。
   Windows の選択ウィンドウが開きます。



3. ご希望のロゴを選択します。
   選択したロゴがプレビューウィンドウに表示されます。

4. ロゴを編集したい場合は**編集**をクリックします。
   Windows プログラム「Paint」が開きます。

5. ロゴを使用しない場合は**消去**をクリックします。
   ロゴはプレビューウィンドウに表示されなくなります。

6. **保存**をクリックします。
   設定が保存されます。

レイアウトファイルを選択する（Layout）

レイアウトファイル（「XXXLAB01.TXT」）には、プリンターが印刷の内容とレイアウトを管理するための情報が含まれています。

正しいレイアウトファイルの選択には、以下の項目が必要です：

- 表示する測定結果と評価
- 使用する **seca 360° ワイヤレス**測定装置
- 使用するプリンター
- 使用する用紙

この他にレイアウトファイルにより、以下の国別設定が決まります：

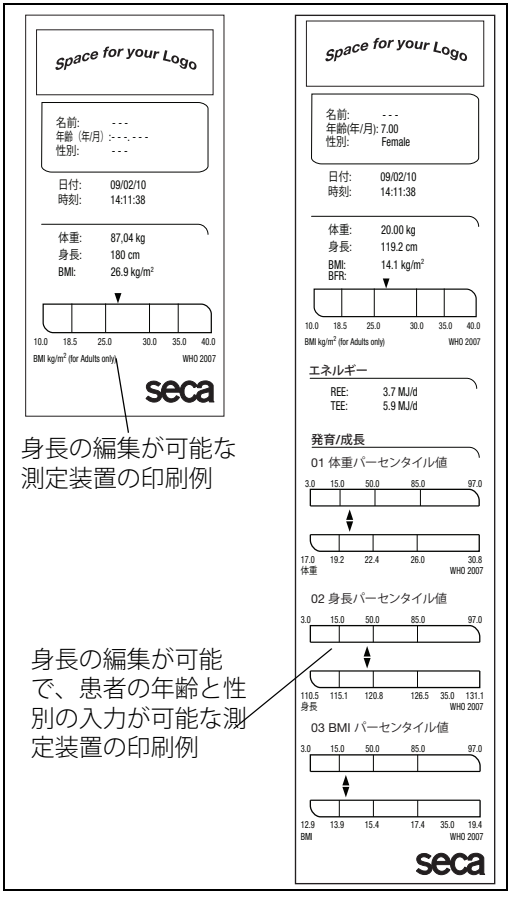
  - 言語（Language）
  - 時刻（Time）
  - 日付（Date）
  - 小数点記号（Delimiter）

レイアウトファイルがどの国用またはどの言語用のものであるかは、ファイル名の最初の 2 文字で識別できます（例：「US_LAB01.TXT」は USA 用または US 英語用）。

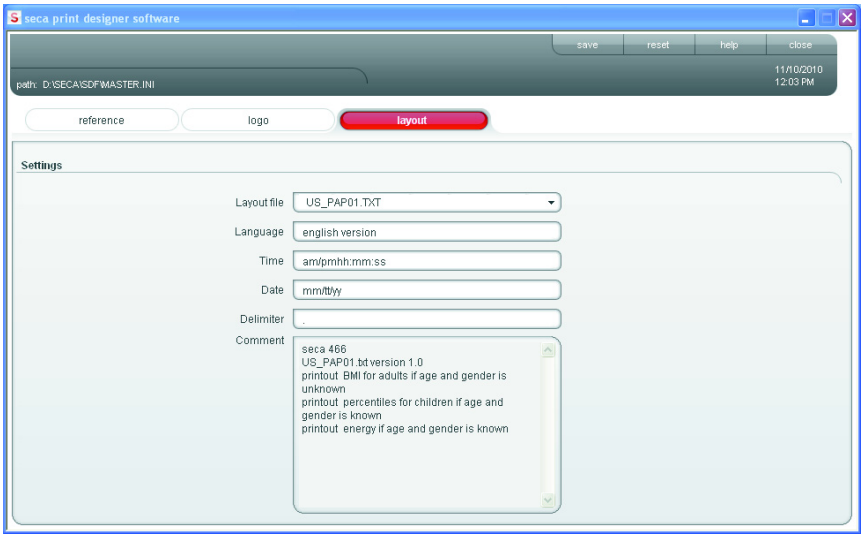
使用する測定装置と使用するプリンターに応じて、
以下の印刷が可能です：

印刷	測定装置	プリンター	用紙	レイアウトファイル
• 体重 • 身長 • BMI	• **seca 360° ワイヤレス** 体重計 および • **seca 360° ワイヤレス** 身長測定装置	**seca 466**	ラベル	XXXLAB01.TXT
• 身長	• **seca 360° ワイヤレス** 身長測定装置	**seca 466**	ラベル	XXXLAB01.TXT
• 体重	• **seca 360° ワイヤレス** 体重計	**seca 465** **seca 466**	感熱紙	XXXPAP02.TXT XXXPAP01.TXT
• 身長	• **seca 360° ワイヤレス** 身長測定装置	**seca 465** **seca 466**	感熱紙	XXXPAP02.TXT XXXPAP01.TXT
• 体重 • 身長 • BMI のグラフィック表示	• **seca 360° ワイヤレス** BMI 機能付き体重計 • **seca 360° ワイヤレス** 測定ステーション	**seca 465** **seca 466**	感熱紙	XXXPAP02.TXT XXXPAP01.TXT
• 体重 • 身長 • BMI のグラフィック表示 • パーセンタイルのグラフィック表示 • エネルギー値	• **seca 360° ワイヤレス** 測定ステーション	**seca 465** **seca 466**	感熱紙	XXXPAP02.TXT XXXPAP01.TXT

以下に、異なる測定装置を使用した場合のレイアウトファイル「US_PAP02.TXT」の印刷例を示します。



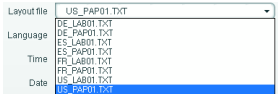
レイアウトタブには、それぞれ選択したレイアウトファイル用に国別設定が表示されます。印刷に表示可能なデータは、**コメント**テキストフィールドにプリンタータイプと用紙種類とともに表示されます。



レイアウトファイルを選択するには、次の手順で行ってください：

1. **レイアウト**タブを選択します。
   現在のレイアウト用の設定が表示されます。

2. **レイアウトファイル**行のプルダウンメニューをクリックします。
   すべての使用可能なレイアウトファイルが表示されます。



3. ご希望のレイアウトファイルをクリックします。
   プルダウンメニューが閉じられます。
   レイアウトファイルの設定が表示されます。

4. **保存**をクリックします。
   設定が保存されます。

工場設定に戻す（Reset）

以下の機能は、工場設定に戻すことができます：

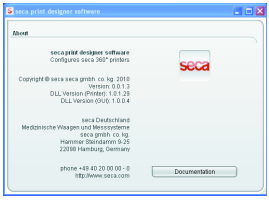
機能	工場設定
ロゴ	なし
参考 エネルギー単位	WHO MJ/d
レイアウトファイル **seca 465** • 国別設定 - 言語 - 時刻 - 日付 - 小数点記号 • 使用： - 用紙： - 評価：	US_PAP02.TXT 英語 hh:mm.ss AM/PM mm.dd.yy . サーモ用紙 BMI、小児用パーセンタイル値、エネルギー
レイアウトファイル **seca 466** • 国別設定 - 言語 - 時刻 - 日付 - 小数点記号 • 使用： - 用紙： - 評価：	US_LAB01.TXT 英語 hh:mm.ss.AM/PM mm.dd.yy . ラベル なし

◆ **リセット**をクリックします。
プログラムが閉じられます。
プログラムが自動的に再スタートします。
工場設定に戻ります。

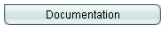
PDF 形式の取扱説明書を呼び出す

この取扱説明書はソフトウェアからも呼び出すことができます。これにはソフトウェア Acrobat® Reader® が必要です。

1. **ヘルプ**をクリックします。



関連情報ウィンドウが表示されます。



2. **関連情報**ウィンドウの**文書**をクリックします。
取扱説明書の PDF ファイルが開きます。

変更した設定をプリンターに読み込む

1. 実施したすべての変更が保存されていることを確認します。
2. **閉じる**または × マークをクリックします。
   プログラムが閉じられます。
3. 使用するオペレーティングシステムに応じて、機能**ハードウェアを安全に取り外す**または**リムーバブルメディアを取り出す**により SD カードを終了します。
4. パソコンのメモリーカードリーダーから SD カードを取り出します。
5. SD カードを USB メモリーカードリーダーに差し込みます。
   変更された設定が読み込まれます。
   約 1 分後にプリンターは変更された設定で作動可能となります。

設定プログラムを閉じる

1. 実施したすべての変更が保存されていることを確認します。
2. **閉じる**または × マークをクリックします。
   プログラムが閉じられます。

6. 清掃

6.1 ハウジングを清掃する

プリンターの使用具合に応じて、定期的にハウジングを清掃してください

注意！
火傷、切り傷

- 印字ヘッドに触れないでください。印字ヘッドは印刷直後に非常に高温になっています。
- 用紙カッターに触れないでください。
- 用紙のエッジをつかまないでください。これにより手を切るおそれがあります。

1. 装置がオフになっていることを確認します。
2. 電源プラグを電源コンセントから抜きます。

気をつけて！
不適切な洗浄剤による装置の破損

- アルコール、テルピン油、ベンゼンなどの揮発性有機洗浄剤を使用しないでください。
- 化学処理されたクリーニングクロスを使用しないでください。

3. プリンターハウジングを清掃します：
   - ハウジングを清潔な乾いた布で清掃します
   - ひどい汚れは、軽く湿らせた布で取り除きます
   - 用紙の埃は、柔らかいブラシで取り除きます

6.2 印字ヘッドを清掃する

使用する用紙に応じて、印字ヘッドを以下の間隔で清掃してください：

- 感熱紙：月 1 回
- ラベル用紙：接着剤が印字ヘッド上に堆積する可能性があるので、ラベル 10,000 枚毎

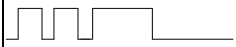
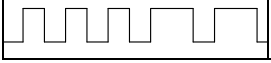
注意！
火傷と切り傷

- 印字ヘッドに触れないでください。印字ヘッドは印刷直後に非常に高温になっています。
- 用紙カッターに触れないでください。
- 用紙のエッジをつかまないでください。これにより手を切るおそれがあります。プリンターをオフにしてください。

1. プリンターをオフにします。
2. 用紙トレイカバーを開きます。
3. 印字ヘッドが冷えるまで数分待ちます。
4. 印字ヘッドを綿布と少量のエタノールで清掃します。

7. こんなときはどうする？

7.1 問題とその対処法

問題	原因 / 対処法
seca 466: **用紙** LED が点灯	用紙が残りわずかになっている - 新しい用紙をセットしてください
seca 465: **エラー** LED が点灯 **seca 466**: **用紙** LED が点灯 **エラー** LED が点灯	用紙がない - 新しい用紙をセットしてください
印刷中に**エラー** LED が点滅	用紙トレイカバーが正しく閉じられていない - 用紙トレイカバーを、カチッとかみ合う音が聞こえるまで閉じてください
印刷していないときに、**エラー** LED が点灯	用紙トレイカバーが正しく閉じられていない - 用紙トレイカバーを、カチッとかみ合う音が聞こえるまで閉じてください
印刷動作が途中で止まる **エラー** LED が点滅	たとえば印刷量がかなり多かったり、印刷に黒い部分が多く含まれたりしたため、印字ヘッドが過熱している - 印字ヘッドが冷えるまでお待ちください。プリンターは自動的に印刷動作を再開します。**エラー** LED は消灯します。
LED **電源** LED が点滅	メモリーテストエラー - seca サービスにお問い合わせください
seca 466: **エラー** LED が点滅： 	用紙カッターが引っかかっている - 装置をオフにします - 紙片を取り除きます - 装置をオンにします - 送りボタンを押します - 問題がまだ解決しない場合：（33 ページの「用紙カッターをリセットする（seca 466）」を参照）
seca 466: **電源** LED が消灯 **エラー** LED が点滅 **用紙** LED が点滅	自動用紙カッターがオフの場合：プリンターは印刷用紙が切り離されるのを待っている： - 印刷用紙を手動で切り離してください。
seca 466: **エラー** LED が点滅： 	用紙センサーが正しく設定されていない - 用紙種類センサーを調整してください：（16 ページの「ラベルおよびブラックマーク ペーパー用センサーを設定する」を参照）

問題	原因 / 対処法
エラー LED が点滅：	マクロ実行中 - マクロ実行が終了するまでお待ちください。
エラー LED が点滅：	供給電圧が低すぎる： • 電源アダプターの故障 - 電源アダプターを交換してください • プリンターの故障 - プリンターをこれ以上使用しないでください。代わりの装置を使用してください
エラー LED が点滅：	供給電圧が高すぎる： • 電源アダプターの故障 - 電源アダプターを交換してください • プリンターの故障 - 代わりの装置を使用してください
メッセージ「MSG For Children only」が印刷に表示される	• 入力された患者年齢に使用可能な参考データがない - 入力した年齢をチェックし、必要に応じて修正してください
メッセージ「MSG image not loaded to printer」が印刷に表示される	• SD カードにロゴが保存されていない - ロゴを選択して SD カードに保存してください。（22 ページの「独自のロゴを選択する（Logo）」を参照）
印刷動作が開始しない。	• 測定結果をプリンターに転送できなかった。 - プリンターのスイッチがオンになっていることを確認してください。 • プリンターが無線ネットワークに組み込まれていない。 - 体重 / 身長測定システムをオフにしてください - プリンターとその無線モジュールを無通電状態にしてください - 無線ネットワークを新たに構築してください • 受信機が、近くにある HF（短波）装置（例えば携帯電話）によって障害を受けている。 - HF（短波）装置と seca ワイヤレスネットワーク内の発信装置、受信装置の間隔を 1 m 以上あけてください。
印刷の時刻と日付が間違っている	• 時刻と日付が設定されていない - 時刻と日付を **seca 360° ワイヤレス**体重 / 身長測定装置で設定してください（使用する - **seca 360° ワイヤレス**装置の取扱説明書を参照）。 • 無線モジュールの内蔵バッテリが消耗している。 - seca サービスにお問い合わせください

問題	原因 / 対処法
印刷品質が悪い	印字ヘッドの汚れ - 印字ヘッドを清掃してください。(33 ページの「用紙カッターをリセットする（seca 466)」を参照)

7.2 紙詰まりを解消する

注意！
火傷と切り傷

– 印字ヘッドに触れないでください。印字ヘッドは印刷直後に非常に高温になっています。
– 用紙カッターに触れないでください。
– 用紙のエッジをつかまないでください。これにより手を切るおそれがあります。プリンターをオフにします。

1. プリンターをオフにします。
2. 用紙トレイカバーを開きます。

注意事項：
用紙カッターが開始位置に戻っていない場合は、用紙トレイカバーを開けることができません。この場合は用紙カッターを手で戻してください（33 ページの「用紙カッターをリセットする（seca 466)」を参照)。それから用紙トレイカバーを開いてください。

3. 詰まった用紙と残った紙片を慎重に取り除きます。
4. ロール紙をセットします。
5. 用紙トレイカバーを、カチッとかみ合う音が聞こえるまで閉じます。

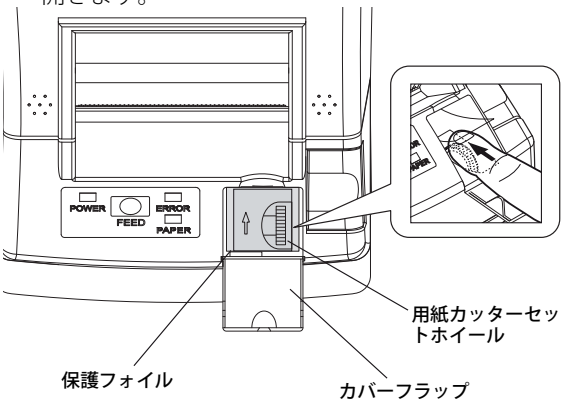
7.3 用紙カッターをリセットする（seca 466）

用紙ダクトに異物が侵入した場合や紙詰まりが発生した場合、用紙カッターが開始位置に戻らないことがあります。この場合**エラー** LED が点滅します。

注意事項：
用紙カッターが開始位置に戻らない場合は、用紙トレイカバーを開けることができません。

用紙カッターを手動で開始位置に戻すには、以下の手順で行ってください：

1. プリンターをオフにします。
2. **用紙カッター**セットホイールのカバーフラップを開きます。



気をつけて！
保護フォイルの欠如による装置の破損
用紙カッターセットホイールとその下の機械部分はフォイルによって保護されています。
- 保護フォイルは取り除かないでください。
- 保護フォイルは、セットホイールを操作する目的でのみ持ち上げてください。

3. **用紙カッター**セットホイールを矢印方向に、用紙カッターが開始位置に戻るまで回します。
4. 用紙トレイカバーを開きます。
5. 不具合の原因を取り除きます。
6. 用紙トレイカバーを、カチッとかみ合う音が聞こえるまで閉じます。
7. プリンターをオンにします。

8. メンテナンス

メンテナンスはお客様の地域のサービス担当者に行わせることを推奨します。これについては seca 顧客サービスがいつでもお客様をサポートいたします。

9. 技術データ

技術データ seca 465_466	
外形寸法 **seca 465** • 奥行 • 幅 • 高さ	 170 mm 106 mm 116.5 mm
自重量 **seca 465**	430 g
外形寸法 **seca 466** • 奥行 • 幅 • 高さ	 180 mm 106 mm 105 mm
自重量 **seca 466**	630 g
作動時の周囲条件 • 温度範囲 • 湿度	 +10° C ～ +40° C 10% ～ 85% 相対湿度（結露なし）
保管時の周囲条件 • 温度範囲 • 湿度	 -20° C ～ +60 ℃ 10% ～ 90% 相対湿度（結露なし）
電源アダプター • 入力： • 出力：	 AC 100 V- 240 V、50/60 Hz DC 8.5V、2.5 A
消費電力 • スタンバイ時： • 印刷時：	 約 2 W 約 18 W（最大 25 W）
印字ヘッドの寿命： • 衝撃抵抗（印字率 12.5%）： • 耐摩耗性（通常温度 / 湿度、推奨用紙の使用）： 用紙カッターの寿命（通常温度 / 湿度、推奨用紙の使用）：	 1 x 10^8 衝撃 50 km 100 万回のカット
印字方式	サーマル、ダイレクト
印字幅	48 mm / 384 ドット
ドット密度 • スタンバイ時： • 印刷時： • 解像度	 8 ドット /mm 8 ドット /mm 203 dpi
印字速度 • 感熱紙： • ラベル用紙（**seca 466**）：	 最高 80 mm/s 最高 60 mm/s

技術データ seca 465_466	
用紙 • 感熱ロール紙 • ラベルロール紙（**seca 466**）： • 紙厚	 58 mm x ∅ 83 mm 58 mm x ∅ 80 mm 0.06 mm ～ 0.1 mm
無線転送 • 周波数帯 • 送信出力 • 準拠規格	 2.433 MHz - 2.480 MHz < 10 mW EN 30028

10.付属品

付属品	物品番号
プリンター用紙： • 感熱紙 • ラベル用紙 • ブラックマークペーパー	 485-0000-009 486-0000-009 seca からの提供なし

11.廃棄処分について

この装置は家庭ゴミで廃棄しないでください。この装置は、電子機器廃棄物として適切に廃棄してください。各国の規定を遵守してください。その他の情報は、こちらにお問い合わせください：

service@seca.com

12.保証について

資材や製造時の不具合が原因とされる欠陥については、納品日より 1 年間の保証期間が適用されます。ただし、電池、ケーブル、電源ユニット、充電電池といった可動部品はすべて保証対象外となります。保証の対象となる不具合は、ご購入時の領収書を提示していただけば無償で修理いたします。これ以外の請求は保証の対象とはなりません。本装置がお客様のご住所とは別の場所にある場合、往復の運送費はお客様のご負担になります。運搬中の損害で保証を請求することができるのは、運搬に純正の梱包一式を使用し、その梱包中で本機器が発送時と同じ梱包状態で保護され、固定されていた場合のみです。そのため、すべての梱包材を保管しておいてください。

seca 社から明示的に認可されていない人が本装置を開けた場合、保証は失効します。

国外にお住まいのお客様につきましては、保証をご請求される場合、各国の販売店へ直接お問い合わせいただきますようお願いいたします。

seca 株式会社

〒 262-0011

千葉県千葉市花見川区三角町 94

電話 :043-216-0850(代表)

ファックス :043-216-0851

seca 株式会社

94 Sankakucho, Hanamigawaku,

Chiba City, Chiba, 262-0011 Japan

Tel.:+81 43 21 60 85 0

Fax:+81 43 21 60 85 1

17-10-05-332/11 G